

交通安全かわら版

令和 6 年 11 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 42

～ 令和 6 年 10 月末の交通死亡事故 ～

令和 6 年 10 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 74 件、死者 76 人】

- 本県の死者 **76人** 前年比 **-3人** 全国ワースト第**9位**
 - ◇ 人口10万人当たり 2.69人 (全国ワースト第**11位**)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.29人 (全国ワースト第**18位**)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 1.37人 (全国ワースト第**31位**)
- 全国の死者数 **2,128人**、前年比 **+4人** (増減率 **+0.2%**)

- ◆ 「高齢者」の死者数 **43人** (構成率 **56.6%**)、前年比**+5人** (全国ワースト第**6位**)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**4件**、前年比**±0件**
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**32件**、前年比**+14件**
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**12人**、前年比**+2人**
- ◆ 県南地域で**23人** (構成率 **30.3%**)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 11人～ 水戸市(+7) 7人～ つくば市(-1) 5人～ 古河市(-1)
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 70歳代以上 25件(+13) ◇ 高齢者 32件(+14), 青少年 9件(+1)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ 前方不注意 19件(-3) 右側通行 10件(±0)
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 4件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 32人(+10) うち同乗 7人(-1), 歩行者 25人(-4) うち横断中 18人(-1) 自転車 10人(-3), 二輪車 9人(-5)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 32人 うち シートベルト非着用 12人(37.5%) , 着用 20人(62.5%) 非着用12人中、8人(66.7%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 8～10時 11人(+6) ◇ 昼間 43人(+1) 構成率 56.6%, 夜間 33人(-4) 構成率 43.4%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 25人(-4), うち横断中 18人(-1) ◇ 車両相互 32人(-1), うち正面衝突 12人(+1) ◇ 車両単独 18人(+3), うち工作物 14人(+4) ◇ 列車 1人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 27人(+12) 構成率 35.5% ◇ 高齢者 43人(+5) 構成率 56.6% , 青少年 4人(-2)
特記事項	○ 令和6年10月中の死亡事故(発生件数 11件、死者数 11人)の特徴 ・ 高齢者が死亡する事故が 9件(81.8%) ・ 10/30～11/5 県央地域に交通死亡事故多発警報発令 ・ 10/31～11/6 県内全域に交通死亡事故多発警報(高齢者警報)発令

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比

交通安全かわら版

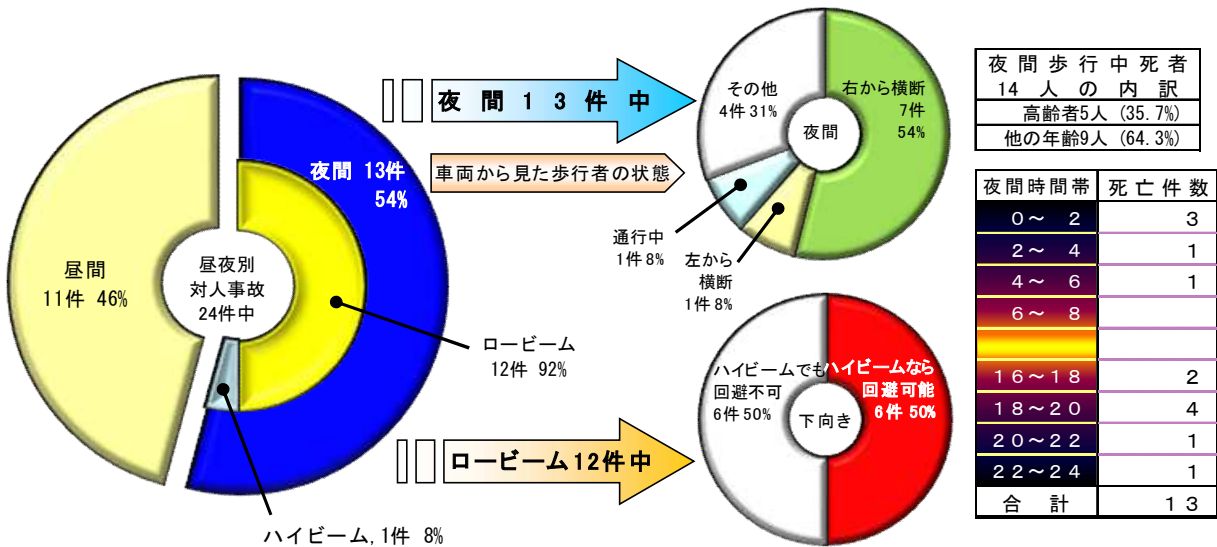
令和 6 年 1 1 月
茨城県警察本部交通総務課

No. 43

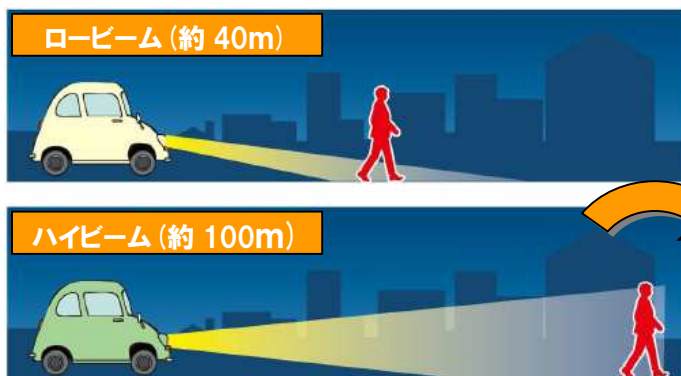
～ライト切り替えによる交通事故防止(令和6年10月末)～

11月は午後4時00分を目安に ヘッドライトを点灯しましょう!

夜間、四輪車が歩行者をはねる交通死亡事故(令和6年10月末現在・13件14人)



運転者はヘッドライトのこまめな切り替えを!



ロービームでは40m先に立っている人の足下しか照らしていません。時速60キロで走行していた場合、人だと認識できたときにはブレーキを踏んでも間に合わない可能性が高くなります。ハイビームを活用し、上向きに出来ないときは速度を控えましょう。

歩行者・自転車利用者は反射材の着用を!



反射材を身につけて、車両に自分の存在を知らせましょう。